



# 町消防団出初式・無火災祈願祭



# 令和2年 新年町民交歓会

## 新年の抱負を語り合う

1月6日、7日の両日に行われた新年町民交歓会。2日間で約270人が出席し、今年の町の進展を願うとともに、互いに親睦を深めました。

6日の丸山館（田島地域）には約160人が出席。主催者を代表して大宅町長と町商工会の渡部文一会長がいさつ、町商工会の阿部保憲副会長の乾杯の音頭で祝宴が行われました。

7日の伊南会館（館岩・伊南・南郷地域）には約110人が出席。大宅町長のあいさつ、来賓祝辞の後、伊南地域区長・行政連絡員協議会の芳賀隆雄会長の乾杯の音頭で祝宴が行われました。

いずれの交歓会も終始和やかな雰囲気で行われ、出席された皆さんは互いに親睦を深めながら、新年の抱負などを語り合いました。



館岩・伊南・南郷地域（伊南会館）

1月5日、消防団員や婦人消防隊などの関係者約180人が参加した、町消防団（星慶一団長）の出初式・無火災祈願祭は、役場本庁舎から田出宇賀・熊野両神社までを隊列を組んで行進しました。

社殿で無火災を祈願し終わると、まちの駅に待機していた消防車を中心街をパレード。サイレンを鳴らしながら、町民に火災予防への注意を促しました。

令和元年中、町内で発生した火災は4件、内2件が建物火災でしたが、幸いにも人的被害はありませんでした。

屋内の暖を取るために、石油などの暖房器具を多用するこの季節。火の取り扱いには十分ご注意ください。



# 会津田島祇園祭御党屋御千度

## 会津田島祇園祭の事始め

会津田島祇園祭の「おとうや行事（神事）」は、当番党屋を中心に執り仕切られます。

1月12日の夕刻に始まる、祭り最初の神事「御党屋御千度」。今年の当番党屋党本（中町・上側）は、高橋稔雄さん（田出宇賀神社）と猪股則次さん（熊野神社）。

手には神供と神酒一升を持ち、田出宇賀・熊野の両神社を参拝して、祭礼の無事と組中安全を祈ります。

神社に着くと、社前で神供と神酒を宮司に手渡します。幣殿内に奉獻されると祝詞奏上が始まり、終了合図の太鼓まで、拝殿と手水舎の往復を繰り返して参拝します。

直会で「大杯回し」

参拝後に社務所で行われる直会。大杯になみなみとつがれた神酒を飲み干す、恒例の「大杯回し」では、「オーン、サイン、ヤレカケロ！」の掛け声にあわせて1人ずつ順番に挑み、祭りの成功に向けた意気込みを示しました。



拝殿に到着した党屋組中の男衆



掛け声にあわせて勢よく神酒を飲み干す



# 新春恒例 初老の厄払い

## 田島中学校平成6年度卒業生

令和2年に「初老の大厄」を迎える、数え42歳の男たち。田島中学校を平成6年度に卒業した同級生がふるさとに集結し、新春恒例の「厄払いみかんまき」が、1月2日に役場本庁舎の駐車場で開催されました。

今年は例年になく雪のない天候の中、会場はたくさんの人で大賑わい。

正午、花火の合図で一斉にみかんをまく男性陣。みかんと一緒に「厄」をまき、他の人に拾ってもらうことで厄を分担するという地域の風習が、代々受け継がれています。